

出演者プロフィール



《春》11.1(土)
《夏》11.2(日)

玉川 奈々福
たまがわ ななふく

浪曲師・曲師(浪曲三味線弾き)、神奈川県出身、編集者時代に三味線教室へ参加したことをきっかけに、1995年、二代目玉川福太郎に入門、三味線の修行をしていたが、師の勧めにより、2001年より浪曲師としても活動。さまざまな浪曲イベントをプロデュースする他、自作の新作浪曲や、長編浪曲も手掛け、他ジャンルの芸術・音楽との交流も多岐にわたって行う。平成30年度文化庁文化交流使として、イタリア、オーストリアなど7か国で公演。第11回伊丹十三賞受賞。



《武》11.2(日)

片桐 はいり
かたぎり はいり

俳優、東京都出身。大学在学中に銀座文化劇場(現・シネスイッチ銀座)でもぎりのアルバイトと同時に、俳優活動を開始。主な映画出演作に『かもめ食堂』『小野寺の弟・小野寺の姉』『キネマの神様』『まる』。著書に『わたしのマツカ』『グアテマラの弟』『もぎりよ今夜も有難う』は、第82回キネマ旬報ベスト・テン読者賞を受賞。



《春》11.8(土)

坂本 頼光
さかもと らいこう

活動弁士、東京都出身、2000年デビュー。これまでに国内外の無声映画約120本を説明する傍ら、絵心を生かし、イラスト、自作アニメを制作しての活弁。またアニメやCMの声優も務めている。周防正行監督の映画『カツベン!』では、主演の成田凌、共演の永瀬正敏に活弁指導を担当。2025年、令和六年度芸術選奨文部科学大臣賞大衆芸能部門新人賞受賞。



《春》11.1(土)

広沢 美舟
ひろさわ みふね

浪曲師。千葉県出身。歌舞伎や義太夫をきっかけに三味線に興味を持ち、偶然入った木馬亭にて師匠・沢村雪子に師事。2015年入門。2016年初舞台。今年入門10周年を迎える。



《春》11.1(土)

三門 綾
みかど りょう

浪曲師。和歌山県出身。浪曲協会の浪曲教室に通ううちに浪曲の楽しさや難しさに目覚め、2019年4月5日、師匠・三門柳に入門。2019年9月6日初舞台。



《春》11.8(土)

伊藤 ケイスケ
いとう けいすけ

津軽三味線奏者。三重県出身。楽器未経験ながら、大学から三味線を始めて一年で数々の全国大会入賞。これまで世界10か国以上で公演し、奏者としてだけでなくCM楽曲制作などの活動も行う。平成26年度三重県文化新人賞受賞。

アクセスマップ

浪漫座 《春》11.1(土)

佐賀市柳町2-9 佐賀市歴史民俗館内

- 市営バス 「真屋元町」バス停下車 → 徒歩約2分
- タクシー JR佐賀駅よりタクシー約10分
- 徒歩 JR佐賀駅(南口)より約25分

シアター・シエマ 《武》11.2(日) 《春》11.8(土)

佐賀市松原2-14-16 セントラルプラザ3F

- 市営バス 「県庁前」バス停下車 → 徒歩約3分
- タクシー JR佐賀駅より約5分
- 徒歩 JR佐賀駅(南口)より約20分

専用の駐車場、割引対象となる駐車場はございません。近隣のコインパーキングをご利用下さいませ。



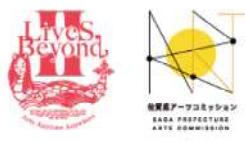
予約先

シアター・シエマ

- 電話 0952-27-5116 (9:30 ~ 19:00)
- メール ticket@ciema.info

①参加ご希望のイベント名 ②氏名 ③電話番号 ④参加人数をご記入の上、ご送信ください。

※3日以内にメールの返信がない場合は、お手数ですがお電話ください。※定員に達し次第、予約受付を終了します。



主催：シエサガ会(シアター・シエマ内)
協力：佐賀県アートコミュニケーション
共の寄席席、シアター・シエマ

Tell me more!!

素晴らしき「演」の世界

浪曲師
玉川奈々福

vol.1 浪花節と活弁編

伝統的な和のカルチャーを今へとつなぐ
「演」をテーマにした貴重なライブ体験
ぜひともご堪能あれ!!

春

玉川奈々福 浪花節公演

2025 11.1(土)

開場 13:30 開演 14:00
会場：浪漫座

武

玉川奈々福 × 片桐はいり 「演」を語る

2025 11.2(日)

開場 12:30 開演 13:00
会場：シアター・シエマ

主催：シエサガ会
(シアター・シエマ内)

俳優
片桐はいり

参

坂本頼光 活弁ライブ

2025 11.8(土)

開場 13:30 開演 14:00
会場：シアター・シエマ

活動弁士
坂本頼光

売



浪曲

玉川奈々福 浪花節公演

2025 11.1 (土)

開場 13:30 開演 14:00 (16:00 頃終了予定)

会場：浪漫座 佐賀市柳町 2-9 佐賀市歴史民俗館内
料金：3,500 円 + 別途 1 ドリンク代 500 円
出演：玉川奈々福 (浪曲師) 広沢美舟 (曲師)
三門綾 (浪曲師)

定員 100 名

日本三大話芸の一つである浪花節こと「浪曲」。
三味線の伴奏に合わせ、物語を独特の語りと節回りで魅せていく様は、まさにエンターテインメント!!
今回は、先日 30 周年を迎えられた大人気浪曲師・玉川奈々福さんをお招きし、
佐賀にまつわるオリジナルの新作「瘋癲売茶翁 (ふうてんばいさおう)」を、披露していただきます!

オリジナル新作 瘋癲売茶翁 ふうてんばいさおう

江戸時代に実在した「煎茶道」の祖・売茶翁 (ばいさおう) は佐賀出身で、幼いころから禅の修行を積み、佐賀運池藩主建立の寺の住持となるはずの道を捨て、遠征して京都へ。茶を売りながら禅や人の生き方を説いた売茶翁の物語を、今回、奈々福さんがオリジナルの新作浪曲として作られました。売茶翁の出身地である佐賀で、披露していただきます。

浪曲 (浪花節) とは?

もとは浪花節 (なにわぶし) という明治時代初期から始まった伝統芸能で、三味線を用いて、物語を独特の節 (ふし) と唄 (たか / 台詞) で演じる語り芸のこと。現在、浪曲師は東西合わせて 100 名弱 (全盛期の 30 分の 1) ですが、若手を中心に新作の浪曲がどんどん生まれています。

併せて
見たい!!

売茶翁と若沖

主役：玉川奈々福 佐賀市立美術館
助演：一柳 悠太朗 佐賀市立美術館
Web サイト



佐賀藩の支庫・運池藩に生まれ、煎茶を世に広めたといわれる売茶翁。代表作・動機録をはじめ、生涯を通じて多くの作品を残した作家・伊藤若沖。同じ時代を生きた二人の間に深い交流がありました。売茶翁生涯 350 年に合わせて生まれ故郷佐賀で開催する今回の特別展では、売茶翁と若沖の関連を中心に約 130 点を展示。九州最大規模の若沖作品をそろえるほか、売茶翁から影響を受けたといわれる池田大膳や田代竹田などの作品も紹介します。

【会期】10/7 (火) ~ 11/24 (月・祭休) 【会場】佐賀県立美術館 (佐賀市城内 1-15-23 / Tel. 0952-24-3947)
【時間】9:30 ~ 18:00 【休館日】毎週月曜日 (祝日の場合は翌日) 【観覧料】一般 1,500 円 (若年・高齢 1,200 円)
※ 未成年以下 7 歳以下は無料 (中学生以下は別途入館料) ※ 障がい者同伴の方は別途入館料 1 名は無料

佐賀県立美術館
SAGA PREFECTURAL ART MUSEUM



伊藤若沖 (売茶翁)
(本人真、若沖画)

玉川奈々福 × 片桐はいり 「演」を語る

2025 11.2 (日) 開場 12:30 開演 13:00
(17:00 頃終了予定)

会場：シアター・シエマ 佐賀市松原 2-14-16 セントラルプラザ 3F
料金：4,500 円 + 別途 1 ドリンク代 500 円
出演：玉川奈々福 (浪曲師) 片桐はいり (俳優)

定員 90 名

浪曲師・玉川奈々福さんと、俳優・片桐はいりさんによる、意外なご縁のコラボレーションをお届け! 奈々福さんが浪曲師になられる前の編集者時代 (筑摩書房)、一緒に観劇されるなど交流があったというおふたり。それから約 30 年の月日が経ち、今ではそれぞれ違った道で舞台上に立たれていますが、2 年前偶然に佐賀で再会。そんな不思議なご縁から、今回新たに佐賀の地で集結し、「伝統芸能」や「お芝居」「舞台」のことなどなど、「演」をテーマにその魅力をたっぷり語り合ってください!

トークの前後には、玉川奈々福さんによる一席ご披露と、片桐はいりさん出演作『きまじめ楽隊のぼんやり戦争』を特別上映! 浪曲入門としてもぴったりなイベントとなっておりますので、ぜひこの機会にご参加くださいませ。



映画『きまじめ楽隊のぼんやり戦争』
©2020 『きまじめ楽隊のぼんやり戦争』フィルムプロジェクト
一本の川を挟んで、朝 9 時から夕方 5 時まで、規則正しく毎日戦争をしている二つの町を舞台に、そんな日々をなんの疑問もなくやり過ごす一人の兵隊と、その周囲の人々の暮らしをユーモアたっぷりに描いた作品。
105 分 / 2020 年 / 監督：池田橋
出演：前原滉、今野浩吉、竹中直人、石橋道司、片桐はいり
配給：ビターズ・エンド

同時開催

「和」のマルシェ 11:00 ~ 15:30

御菓子司 鶴屋 (モナカスタンド) / しろういしり (おにぎり)
あけぼの菓子舗 (一口香、餡入り落雁)
※ 追加情報はシエマ HP、SNS 等でお知らせいたします。

TIMETABLE

13:00 ~ 13:30
玉川奈々福 浪花節 一席披露
13:45 ~ 14:45
トーク
「玉川奈々福 × 片桐はいり
トークショー：「演」を語る」
15:15 ~ 17:00
『きまじめ楽隊の
ぼんやり戦争』上映
(片桐はいり出演作)

活弁



『血煙高田馬場』

1928 年 / 10 分 / 監督：伊藤大輔
出演：大河内傳次郎

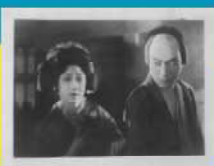
サイレント映画監督の巨匠・伊藤大輔監督による痛快決闘アクション!



『ジャックと豆の木』

1903 年 / 10 分 / 監督：エドウィン・S・ポーター
ジョージ・S・フレミング、出演：トーマス・ホワイト

イギリス発祥の同名名作童話を、アメリカにおける映画の父である発明王トーマス・エジソンの会社が映像化。



『番場の忠太郎・狼の母』

1931 年 / 70 分 / 監督：稲垣浩
出演：片岡千恵蔵

大衆文学の巨匠・長谷川伸原作の人情時代劇。『無法松の一生』などの監督で知られる稲垣浩 & 大スタア片岡千恵蔵コンビ、若き日の代表作の 1 本。



活弁

坂本頼光 活弁ライブ

2025 11.8 (土) 開場 13:30 開演 14:00
(16:00 頃終了予定)

会場：シアター・シエマ 佐賀市松原 2-14-16 セントラルプラザ 3F
料金：2,000 円 + 別途 1 ドリンク代 500 円
出演：坂本頼光 (活動弁士) 伊藤ケイスケ (歌手 / 津軽三味線)

定員 70 名

人気急上昇中の活動弁士・坂本頼光さん、ついに佐賀初公演!
劇場で、観客一体となって映画を楽しむ、という映画の原点に立ち返って、坂本頼光さんによる庄巻の語りと、歌手・伊藤ケイスケさんによる津軽三味線の演奏とともに、貴重な映画体験をお届けします!

活弁とは?

活動写真弁士、もしくは活動弁士の略。明治後期から昭和 10 年代初頭まで活躍した、スクリーンの傍で活動写真 (無声映画) の内容を語る説明者。全盛期の 1920 年代には日本に約 8000 人いたとされる活動弁士ですが、現在は 20 数人。そんな中でも、伝統芸能の灯を絶やさぬようにと奮闘中の若手も生まれています。